

飯山市総合戦略進行管理表

◎ 総人口 基本数値

国勢調査人口
(人口動態数値)
(人)

27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
21,444					20,500
(10.1現在)					(10.1現在)

○ 戦略の柱 基本目標

1、地域経済活性化・雇用創出(新幹線開業効果で地域に元気を創出)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
【観光入込客数(日帰り+宿泊)】	1,154,400					1,600,000
【飯山駅乗車人数(新幹線:日平均)】	504+α					1300人

2、若者定住・移住定住推進(若者の夢が実現するまち 飯山での魅力ある暮らしを提案・発信)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
【成婚組数】	95組					120組
【転出者と転入者の差】	▲ 239					▲ 125

(約2割改善)

3、子育て支援・次世代育成(「子育てするなら飯山市」の実現)

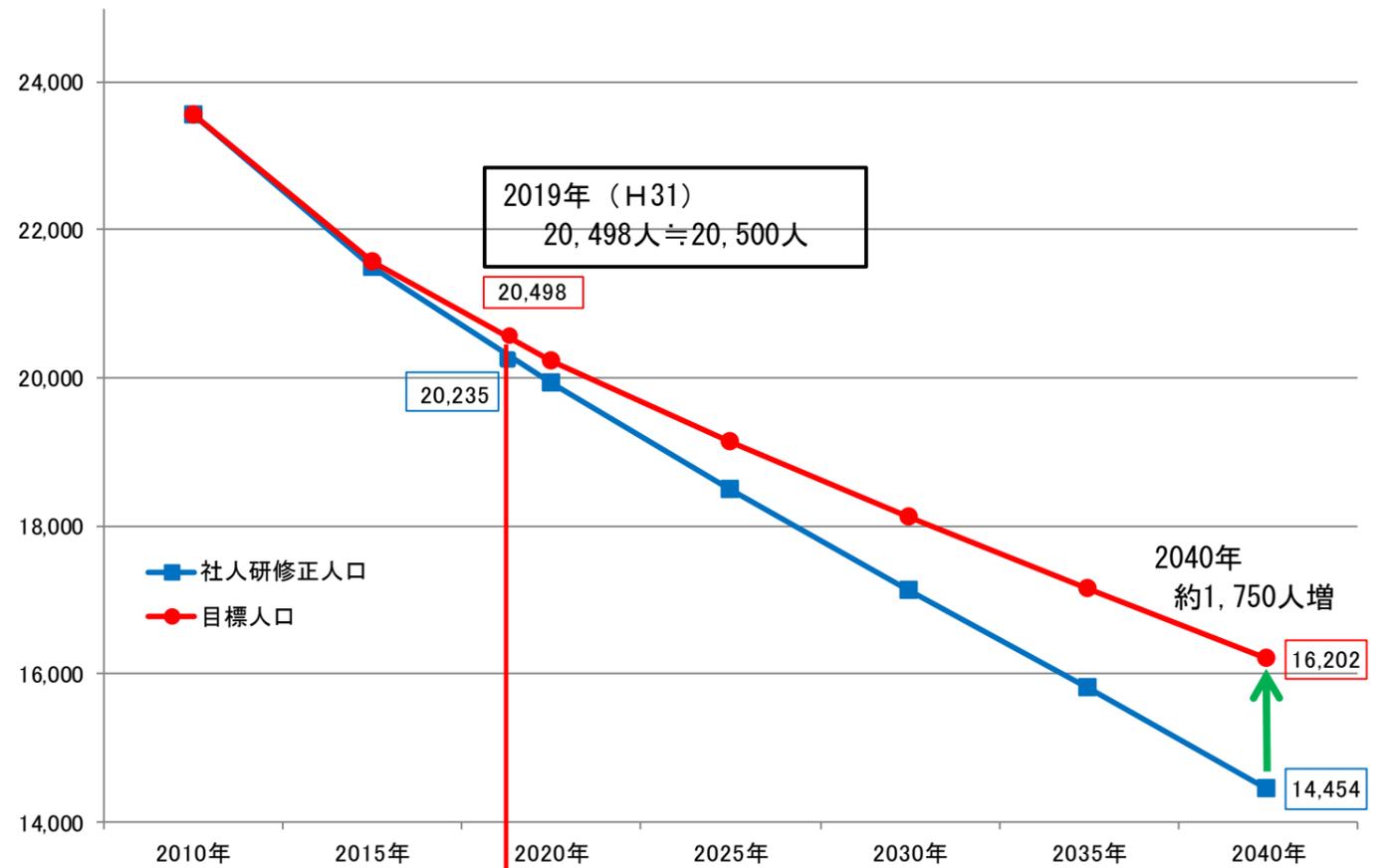
	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
【合計特殊出生率】	1.78					1.60

4、いつまでも安心して暮らせる地域づくり(雪国の暮らしをより明るく快適に)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
【活性化センター数】	10地区					10地区の維持

- ・飯山市人口ビジョン目標人口2040(H52)年 16,200人
- ・飯山市総合戦略最終年度目標人口2019(H31)年 20,500人

飯山市が目指す将来の目標人口



	2010年	2015年	2019年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2015→2040
社人研修正人口	23,545	21,500	20,235	19,919	18,495	17,133	15,802	14,454	-7,046
目標人口	23,545	21,560	20,500	20,233	19,125	18,108	17,139	16,202	-5,358
差	0	60	265	314	630	975	1,337	1,748	1,688

● 4つの柱 具体目標(KPI)

I 地域経済活性化・雇用創出

施策 I - (1) 新たな産業と雇用の創出・人材育成の推進

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 新規就農者数	2人					累計30人
2 既存企業支援等による雇用者増加数	54人					累計300人
3 人材育成塾参加者数	11人					累計50人
4 土産品開発等による商品化件数	6件					累計100件

【具体的取組】 ① 新産業の創出と既存産業の付加価値向上の支援・ICT活用と情報発信

重点項目

- ◎産学官等の連携による地域資源を活用した創意工夫あふれる先駆的な産業の創出と既存の産業の高付加価値化への取組支援
- ◎民間事業者等と連携し、地域農産物、特産品等のブランド力と販売力の向上
 - ICT基盤の充実を図り、産業、教育、暮らし、医療、福祉等あらゆる分野での活用を通じて飯山市の魅力を全国や世界に発信できる情報発信力の強化
 - 市内外に情報発信できるよう情報発信サイトや情報誌の発行活動を促進
 - 経済活性化のための特区制度活用の検討

【具体的取組】 ② 地域産業を支える人材(後継者)の育成・雇用機会の確保

重点項目

- ◎異業種や産学官等多様な人材交流・連携を促進
- ◎地域経済を支える産業の育成、連携、相乗効果等を生み出す人材確保・育成
- ◎後継者対策等の一環として事業承継希望者とのマッチング制度を創設
 - 地域を担う農業者の育成と集落営農を推進
- ◎職業選択の幅を広げるため、希望に応じたスキルの習得やキャリアアップが図れる就労支援プログラム構築を事業所、関係機関等と連携して進める
- ◎後継者の育成を通じて、新たな価値の創出・魅力向上など伝統産業の将来性を高める取組を支援
 - 信越自然郷エリアで活躍できる国際的な観光地にふさわしい観光のプロフェッショナル人材の育成
 - 農福連携による雇用創出等、関係機関との連携を進め、障がい者、高齢者等の多様な就業機会の確保
 - 6次産業化育成による高齢者、障がい者等の就業機会を確保
 - 女性が活躍する地域産業づくりの推進

重点項目

- ◎人生を楽しみながら複数の仕事を繋いで収入を得る「新しい働き方」を可能にする地域・システムづくり

28年度具体的事業内容

新規就農支援750万：新規就農者確保及び農業後継者支援

ふるさと寄付金推進11億：ふるさと納税返礼品による商品開発・販売等

起業支援ネットワーク推進290万：人材育成塾、商品開発補助等

施策 I - (2) 地域産業力の強化

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 起業支援による起業件数	2件					累計25件
2 農業産出額(飯山市調査)	調査中					80億円
3 食味コンクール国際大会入賞者	6人					8人
4 空き店舗等解消・活用件数	0件					累計20件
5 企業誘致・本社機能移転・市外流出抑制	2社					累計5社

【具体的取組】 ① 起業・経営安定支援

重点項目

- ◎地域資源活用型・新たな価値創造型等の起業を積極的支援(地域食材を活用した民宿・レストラン等)
 - 金融機関等と連携し、起業、経営安定化、事業拡大等、様々なニーズに対応できる金融対策の充実・総合的な支援体制の構築
 - 地域の産業を支える中核的な企業活動の支援

28年度具体的事業内容

起業支援ネットワーク推進820万：イキュバ・ジョイC整備他

産業振興基金800万

農業振興対策380万：振興計画策定、集落営農組織化支援等

農産物販売推進343万：農産物PR・販売促進

元気な農業づくり300万：アスパラ補助等

活力ある商業振興支援950万：店舗リフォーム補助、起業支援及び駅周辺店舗建設補助

A型事業所開設支援200万：開設に対する整備等補助

企業誘致対策651万：企業誘致推進員、農福連携等

【具体的取組】 ② 農業の振興

重点項目

◎経営規模の拡大、生産性向上等に向け経営体を支援し、農業競争力を高める

- 自然豊かな農業環境を維持し、農地の有効活用と安心・安全な農産物の安定生産を進める
- 農村と都市との交流、販売促進、農産物の地元消費拡大、食育活動を進める
- 専業や兼業の就農希望に応じた支援プログラムの構築

【具体的取組】 ③ 商業の振興

- 地域資源を生かした魅力ある商店街活性化のための活動、事業者等支援

重点項目

◎空き店舗や空き家の利活用による商店街に活気を生み出す活動支援

◎北陸新幹線飯山駅周辺の商業用地としての魅力向上、利活用対策を進める

【具体的取組】 ④ 工業の振興

- 生産性を向上させ、新たな就業機会を創出する取組み等の支援
- 地域の雇用の受け皿である既存企業への支援
- 当地域の自然、風土等を生かす企業の立地推進

重点項目

◎土地貸付による企業立地推進

施策 I - (3) 新幹線飯山駅を活用した観光交流人口の増加

(KPI)

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 観光入込客数	115万人 (うち宿泊85万人)					160万人 (うち宿泊95万人)
2 外国人宿泊者数	7000泊					30,000人/泊
3 菜の花公園来場者数(菜の花期間)	4.7万人					6.0万人

【具体的取組】 ① 国内外に通用する新幹線時代の観光地づくり

重点項目

◎県、近隣市町村、民間事業者等と連携し、信越9市町村広域観光連携会議を核とした広域観光事業の一層の推進

- 北陸新幹線飯山駅を起点とする二次交通網の整備

- 観光地としての受入体制づくり、誘客宣伝、市民意識醸成のための活動支援

重点項目

◎豪州や東南アジア諸国など外国人観光客への訴求力のある観光地づくり、インバウンド対策の推進
(案内人育成、ICT環境整備、宿泊施設整備、交通アクセス整備、情報発信など)

- 雪、文化、農業、食、歴史、景観、スポーツ等あらゆる地域資源や特徴を生かした観光地の魅力向上の取組支援

重点項目

◎四季を通じたアウトドアスポーツ、アクティビティ等の環境整備と宿や観光地のサービス提供体制の充実

- 観光振興対策(観光資源としての河川活用、旅行業や宿泊業等)としての特区制度の活用検討

- 関係機関、民間事業者等と連携し、国内外への観光情報発信の強化

- 市街地への観光客の誘導を図るためのまち並や拠点等整備推進

- 観光案内パンフレットのフォーマットの統一化等わかりやく入手しやすい観光情報の提供

【具体的取組】 ② 交流の促進

- 中国・深せん市福田区、豪州・バサースト市との連携・交流の促進

- 国内の友好都市、姉妹都市との交流の促進

- 飯山市文化交流館を活用した交流事業・活動の支援

28年度具体的事業内容

観光施設整備1億1052万：トイレ・グラウンド・駐車場等整備、千曲川口シェルター整備

まちなか観光推進170万：サイン整備等

Wi-Fi整備56万：公共施設へのWi-Fi設置

宿泊施設整備補助180万：改修等経費の利子補給

JR飯山線SL運行500万：秋のSL運行のための実行委員会補助

菜の花の里づくり635万：菜の花まつり開催補助等

誘客宣伝観光振興860万：瑞穂地区観光振興、プレDC補助等

II 若者定住・移住定住推進

施策Ⅱ－(1)若者定住のための条件、環境整備等

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 若者定住のための住宅整備(支援)	5件					累計37件
2 地域おこし協力隊員数	1人					5人
3 不妊治療の補助対象件数	9件					累計20件
4 婚活事業での成婚組数	1組					累計10組
5 若者会議提案事業実現件数						累計10件

【具体的取組】 ① 若者定住促進

○IUJターン窓口との連携を図り、若者の雇用対策推進

○市内不動産業者等との連携を図り、若者の住宅対策の推進

重点項目

◎結婚希望を実現するため、未婚者への出会いの場の提供の活動支援

○地域おこし協力隊制度を活用した地域活性化と若者定住促進

○仕事と暮らしが調和する働き方が実現できる企業活動等の支援

重点項目

◎出産や子育て等の希望をかなえるための経済負担軽減対策の推進

○若者が自発的に地域づくりに参画できる交流の場や組織づくりを地域、学校、企業等と連携し支援

○若者の意見や提言を行政施策に生かす仕組みづくりの充実

28年度具体的事業内容

雇用促進住宅取得・活用3430万：雇用促進住宅取得及び移住者向けの改修整備

子ども未来基金300

地域おこし協力隊859万：活動経費（人件費等）現在2名

こうのとりのり支援300万：不妊治療に係る医療費助成

さわやか婚活応援133万：未婚の男女の出会いの場提供（ii活実行委員会補助、PR等）

若者会議提案事業化：15項目事業化

施策Ⅱ－(2)移住希望者の視点に立った総合的な移住定住対策

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 三世同居支援件数	15件					累計45件
2 空き家あっせん件数	13件					累計100件
3 市の支援を通じた移住件数	22件					累計275件
4 移住者住宅建設支援件数	8件					累計65件

【具体的取組】 ② 総合的な移住定住対策

○空き家等の住宅情報の提供・利活用を民間事業者と連携して推進

重点項目

◎三世同居(近居)支援の充実

◎企業、関係機関等と連携し、飯山市へのIUJターン希望者の就労希望を実現するための支援体制・仕組みの構築

○移住希望者への的確な情報提供、体験企画を民間事業者等と連携して推進

○幅広い年代の移住定住者に対応できる住宅等の環境整備

重点項目

◎移住者、2地域居住者の地域での受入体制の充実を進め、雪国の暮らしの強み・魅力を発信(スローライフ等)

28年度具体的事業内容

三世同居住宅建設支援500万：三世同居住宅建設・リフォーム時借入の利子補給

空き家対策推進事業：316万：空き家の適正管理

移住・定住支援784万：住宅建設・取得等及び新幹線通勤・通学定期券補助

移住・定住推進530万：現地見学ツアー、ふるさと回帰支援C相談委託等

Ⅲ 子育て支援・次世代育成

施策Ⅲ－(1) 子育て支援の充実

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 日曜・祝日保育実施保育園	2園					2園
2 保育料の軽減率	47.6%					65%
3 市内小児科診療所・病院数	5箇所					5箇所維持
4 子育て環境満足度	不明					50%

【具体的取組】 ① 保育サービスの充実

重点項目

◎第3子以降保育料無料化等保育料の軽減

○日曜・休日保育と未満児保育の更なる充実

重点項目

◎子育て世帯の負担軽減を図るため、病児・病後児保育の実施

【具体的取組】 ② 医療サービスの充実

○中学校卒業までの医療費負担軽減の継続

○小児医療体制の充実をめざし、関係機関との連携を促進

【具体的取組】 ③ 子育てを地域で支える環境整備

○子育て不安の解消のための相談体制充実

○地域・家庭・学校が連携した子育て環境整備

重点項目

◎子育て支援のための安心・安全な拠点施設、遊び場等の整備

28年度具体的事業内容

保育拡充対応230万：満1歳からの受け入れ等に伴う環境整備

子ども未来基金127万

仮称「飯山市子ども館」整備4500万：委員会を設置し場所・規模・用途等を確認後、用地取得・設計

愛(i)ナビ推進127万：スマホアプリによる婚活～子育てまでの情報発信ツール

かるかも支援54万：ママサポ委託、育児・家事援助

医師招聘推進561万：日赤の産科・小児科等の勤務医不足に対する貸付金・研究資金・奨学金等

施策Ⅲ－(2) 次世代育成・教育

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 全国学力テスト・体力テスト	97.8					100以上
2 コミュニティスクール指定校	4校					9校
3 小中学校でのICT活用	1校					9校

【具体的取組】 ① 教育環境の整備

○幼保小中高等学校連携による学力と体育の向上を重点的に推進

○国際交流活動を通じ、国際感覚を養う

重点項目

◎県との連携により新幹線の利点を生かして、スポーツ科学科と探求科がある飯山高校の特色を県内外にPRし学生を飯山に呼び込み、定着をめざすとともに教育環境の充実を図る

◎高校卒業後の進学に係る経費負担軽減を図り、意欲ある若者の進路を閉ざすことのないように奨学金制度の充実を推進

【具体的取組】 ① ふるさと学習の推進

○教育大綱に基づき、ふるさとを知り、ふるさとへの愛を育み、誇りをもてる教育の推進(スキー学習の充実を含む)

○コミュニティスクール等を通じて地域が学校運営に参画し、地域全体で活力ある学校づくりを進める体制の整備、推進

重点項目

◎地元企業等の協力を得ながら、地元での就業の意識づけとなる飯山の産業特性を生かしたキャリア教育の推進

28年度具体的事業内容

わかる授業・確かな学力育成382万：学力テストにより児童生徒の学力を把握し学力向上を図る。年2回実施

学力向上総合対策1200万：学習支援員の配置、小中高連携の充実

子ども未来基金358万

コミュニティスクール推進

中学校ICT教育推進460万：両中学校にタブレット端末等を整備

IV いつまでも安心して暮らせる地域づくり

施策IV－(1)安心・安全な暮らしの確保

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 自主防災会等組織集落	98集落					全集落
2 消防団協力事業所数	15社					19社
3 集落サロン実施箇所数	51箇所					70箇所
4 市内公共交通路線数	13路線					13路線維持

【具体的取組】 ① 誰もが安心して快適に暮らせるまちづくりの推進

- 自主的・自立的な地域づくり活動や団体の支援
- 自然環境、伝統文化、農産物等、魅力ある豊富な地域資源を守り、地域活性化に生かすための組織・活動の支援や地域リーダーの育成

重点項目 ◎市民や民間事業者等とともに道路除雪体制の維持、除雪負担軽減のための住宅対策等、冬の快適な暮らしの確保
雪に強いまちづくりの推進

- 地域や市の防災体制の整備推進
- 災害時における住民への迅速かつ的確な情報提供を行うための施設整備等
- 地域や企業と連携し、消防団員の維持・確保を進めると共に、消防力の充実を図る
- 市民生活に配慮した地域公共交通確保

重点項目 ◎地域や所有者とともに空き家の適正管理を進め、地域の安心・安全の確保及び生活環境の保全

- 自然エネルギーの研究を進め、森林資源や豪雪地としての雪エネルギーの利活用を推進

【具体的取組】 ② 地域サービス提供機能の維持

- 地域や関係機関と連携して安心して住み続けられる地域医療・福祉体制の確保

重点項目 ◎高齢者や障がい者が在宅生活をできるだけ送れるように介護・生活支援サービスの充実を図るとともに地域全体で支える仕組みづくり推進

- 健康寿命の延伸を図るため、医療・介護・福祉分野の充実により介護予防と疾病予防の推進
- インフラの維持管理、更新の適正化を図り、公共施設の有効活用の推進

28年度具体的事業内容

街灯LED化補助190万：区所有の街灯のLED化に対する補助

住宅屋根克雪化事業600万：住宅屋根融雪・落雪化への支援

自主防災会育成強化105万：自主防災会組織化の推進及び組織の育成強化

公共交通運行事業7516万：公共交通（バス等）の運行

集落サロン実施

施策IV－(2)地域間連携・産学官等連携の促進

(KPI)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標値
1 広域観光連携会議を核とした広域観光事業推進	推進					推進
2 北信地域定住自立圏における連携	継続					継続
3 観光交流イベント参加回数	14回					20回

【具体的取組】 ① 定住自立圏構想の推進

重点項目 ◎中野市とともに北信地域定住自立圏の中心市として、近隣市町村と地域経済・生活圏形成のために連携し効率的な行政運営の推進

【具体的取組】 ② 産学連携・都市間連携の推進

- 地域発展及び人材育成の観点から産業振興、まちづくり、地域文化伝承、教育等、あらゆる分野で教育機関・民間企業、金融機関等との連携促進
- 県、近隣市町村、民間事業者等と連携し、信越9市町村広域観光連携会議を核とした広域観光事業の一層の推進(再掲)
- スポーツ、観光、防災等をはじめとした各都市との人やモノの交流促進を図り、地域活性化に生かす(再掲)

28年度具体的事業内容

アタビティ・観光交流C運営4293万：飯山駅内C運営経費

信越自然郷DMO推進6400万：デジタルサイン、広域観光推進負担、二次交通関係等

27年度繰越事業

広域観光推進2856万：サイクルロード整備、広域負担金他

定住自立圏共生ビジョン策定（H29～H33）

姉妹都市・観光都市交流145万：大阪市及び観光交流都市との交流

二次交通展開825万：ハブ機能充実のため、飯山駅と観光拠点を結ぶバス運行